

JB Customer Report

カスタマーレポート

ORPHIS EX
ビジネス用プリンター

愛知県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

「こんな事が出来たら良いのに」が自分たちの力で実現できる！

木曽川商工会 様

ORPHIS EX7250を導入した経緯から用途まで、詳しく話していただきました。



①内製する事の良さを実感しました

我々は封筒を使用したDMを発送する事が多く、今までは宛名と木曽川商工会の名前の印刷を外注に出していましたが、しかし中身がわからない状態の封筒は開けられないことが多く、どうしたら封筒の中を見てもらえるのか悩んでいたんです。そんな中ORPHISの存在を知り、導入する事で内製化を図ろうと考えました。

外注に頼んでいた時はコストの関係もあって印刷内容を毎回変更する事が難しかったのですが、内製化により、毎回封筒に同封物の情報を低コストでフルカラー印刷できるようになりました。

このような印刷を始めてからは、わかりやすいと届いた方からの評判が良くなりましたね。こちらでも重要な書類の提出期限が過ぎることが減りましたので、双方にとって良い結果となり、嬉しい限りです。

②使いやすさも魅力のひとつ

機械の使い方も今まで使用していたプリンターと変わらないくらい簡単なため、社内の印刷物もほとんどORPHISで出力しています。どんな印刷にも活躍してくれるので、とても重宝していますよ。無駄に出力する必要はないですが、やはり伝わりやすいのはカラーだと思うので、惜しまずカラー出力が出来るORPHISは本当に優秀な機械ですね。

また、カタログ通販で封筒を購入することで、更なるコスト削減に繋がっています。

③欲を出すとキリが無いですが…

今後改善して欲しいと思う点は印刷中の音の大きさですかね。オフィスの隅にORPHISを設置してあるのですが、印刷と電話が重なると聞き取りづらいこともあるので、もう少し静かになってもらえると有り難いですね。そこが改善されれば、文句無しなのですが(笑)

今は主に封筒を印刷していますが、名刺印刷なども自分たちで作業できそうなので、色々な物を試していきながら、今後も活用していこうと考えています。



営業担当者の声



木曽川商工会様には、コストを削減しながら会員様の活動をサポートするためにオルフィスを導入していただきました。様々なアイデアで積極的に従来の印刷物をカラー化しており、想像以上にご活用いただいているようで、大変嬉しく思っています。私からも様々な提案が出来るよう尽力致しますので、今後も宜しくお願いします。

営業担当：赤星 実